

テーブルオフィシャルズマニュアル

茨城県U12カテゴリー
2021.11.1 (改訂版)

●スコアラー

1. コーチ氏名が記載されていない場合は、試合開始3分前までにコーチのサインをもらいます。
2. 1分前のブザーが鳴ったら、メンバー登録を受け付けます。
第2Q、第4Qは前のクォーター終了後、すぐにメンバー登録を受け付けます。
3. スコアシート記入法にしたがってスコアシートに記入します。(別紙)
審判からファウルの伝達があったときは、審判と目を合わせて(アイ・コンタクトをとって)ファウルをした人の番号がわかったら、確認の合図(OKサイン/サムアップ)を出しましょう。
4. 次のことをブザーを1回(2秒間)鳴らしてスコアラーの合図で審判に知らせます。
(声で伝える必要はありません)★ブザーはスコアラーが鳴らします。

①タイムアウト



両手でTの形にする。
片手は一本指で。



請求のあったチームのベンチを開いた手で知らせる。

②選手交代



両手でXの形にします。



請求のあったチームのベンチを開いた手で知らせる。

③個人の5回目のファウル

5. スローインの方向(チーム)を示す矢印(オルタネイティング・ポゼッション・アロー)をあつかいます。
 - ・試合開始時はジャンプボールのあと、どちらかのチームがコート内でボールをコントロールしたら、その相手チームが攻撃する方向に矢印を表示します。

※ジャンプボールをする前は、矢印の向きは表示せずに、矢印に手をかけて待ちます。

 - ・ポゼッション・アローの向きは、ジャンプボールが宣せられた後スローインが終わったときに、すみやかに変えます。
- ①スローインされたボールがコート上のプレーヤーに正當に触れたとき。
- ②スローインをするチームにバイオレーションがあったとき
- ③スローインされたボールがリングとバックボードの間にはさまったり、のったままになったとき
- ★第2Qが終了したときは、審判の確認のもと、すみやかにアローの向きを変えましょう。

テーブルオフィシャルズマニュアル

茨城県U12カテゴリー
2021.11.1（改訂版）

●スコアラー

6. タイムアウトについて

各クォーターと延長時間^{えんちやうじかん}に1回ずつ、45秒間^{びようかん}のタイムアウトをとることができます。

次のとき、タイムアウトがみとめられます。

- ①審判^{しんぱん}が笛^{ふえ}を吹いてゲームクロックが止まったとき。
- ②相手チームがフィールド・ゴールで得点^{とくてん}したとき
- ③最後のフリースローが成功^{せいこう}したとき（両チームとも）

★スローイン、フリースローのボールが審判^{しんぱん}からプレーヤーに渡^{わた}されたときやフィールド・ゴール後^ご、エンドラインでプレーヤーが持^もったときは認められません。

7. 交代^{こうたい}について

第4クォーターと延長時間^{えんちやうじかん}ではどちらのチームも交代^{こうたい}ができます。

次のとき、交代^{こうたい}がみとめられます。

- ①タイムアウトがあったとき。
- ②審判^{しんぱん}が笛^{ふえ}を吹いてゲームクロックが止まったとき。
- ③ファウルの後は審判^{しんぱん}がテーブルオフィシャルに伝達^{でんたつ}を終えたとき。
- ④最後のフリースローが成功^{せいこう}したとき。

★スローイン、フリースローのボールが審判^{しんぱん}からプレーヤーに渡^{わた}されたときは認められません。

6. 注意^{ちゅうい}点

- ①個人^{こじん}ファウルとチームファウルの数^{かず}をすみやかにアシスタントスコアラーに知らせます。
- ②ファウルとタイムアウトや交代^{こうたい}が同時^{どうじ}の時は、審判^{しんぱん}がファウルを伝え終わってからタイムアウトや交代^{こうたい}の合図^{あいず}をします。